

医師・医療スタッフ向け研修講座

糖尿病診療—最新の動向

国立国際医療研究センターでは糖尿病診療に従事されている医師、医療スタッフの方を対象に、糖尿病の最新の診断・治療についての研修講座を下記の日程・要領で行います。多数のご参加をお待ち申し上げます。

第65回

- 開催日時：2024年11月10日(日) 10時00分～13時30分
- 会場：TKPガーデンシティPREMIUM金沢駅西口
会場参加とWEB参加（Zoomライブ配信）のハイブリッド開催
- 定員：会場参加50名、WEB参加100名
- 申込締め切り：2024年11月3日(日)
- 参加費：3,000円

日本糖尿病療養指導士認定機構<第2群>
「認定更新のための研修会」として単位申請中
日本糖尿病学会専門医更新単位申請中

●講義題目・講師

金沢大学附属病院における糖尿病透析予防チームと職種間連携

金沢大学附属病院 栄養管理部 徳丸 季聡

新しいデバイスや薬によって変わりゆく糖尿病チーム医療

金沢医療センター 内分泌・代謝内科 栗田 征一郎

糖尿病足潰瘍マネジメントに役立つヒント

金沢大学 医薬保健研究域保健学系 大江 真琴

インクレチン関連薬

国立国際医療研究センター 糖尿病情報センター 大杉 満

●申込方法

糖尿病情報センターのホームページをご覧ください。



●お問い合わせ先

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター 糖尿病情報センター

E-mail: dm-inf1@hosp.ncgm.go.jp

主催：国立研究開発法人 国立国際医療研究センター



糖尿病診療－最新の動向

-医師・医療スタッフ向け研修講座-

国立国際医療研究センターでは糖尿病診療に従事されている医師、医療スタッフの方を対象に、糖尿病の最新の診断・治療についての研修講座を下記の日程・要領で行います。ご関心をお持ちの方の多数のご参加をお待ち申し上げます。

第 65 回

開催日時：2024 年 11 月 10 日（日） 10 時 00 分～13 時 30 分

会場：TKP ガーデンシティ PREMIUM 金沢駅西口

（〒920-0031 石川県金沢市広岡 2-13-33 JR 金沢駅西第三 NK ビル）

会場参加と WEB 参加（Zoom ライブ配信）のハイブリッド開催

定員：会場参加 50 名、WEB 参加 100 名

申込締め切り：2024 年 11 月 3 日（日）

参加費：3000 円

- ◆日本糖尿病療養指導士認定機構＜第 2 群＞「認定更新のための研修会」として申請予定
- ◆日本糖尿病学会専門医更新 申請予定
- ◆日本糖尿病協会糖尿病認定医取得のための講習会として申請予定
- ◆単位取得可能な地域糖尿病療養指導士 申請予定

申込、その他に関するお願い

<申込方法>

- 参加希望の方は、糖尿病情報センターホームページにあります申込みページよりお申し込みください。

https://dmic.ncgm.go.jp/medical/010/020/kenshuu_yotei.html

お申し込み後、ご登録のメールアドレス宛に案内をお送りします。
数時間経過してもメールが届かない場合、メールアドレスの入力間違いもしくは迷惑メールフォルダに振り分けられている可能性がございます。
ご確認のうえ、事務局 dm-inf1@hosp.ncgm.go.jp までご連絡ください。

※お電話、FAX でのお申し込みは受付けておりませんので、何卒ご了承ください。
申込締め切り日前に定員に達している場合がございます。予めご了承ください。

<ご参加にあたっての連絡事項>

- 本講座は、会場参加と WEB 参加（Zoom ライブ配信）のハイブリッド開催となります。
ご自身の参加形式による案内もご確認ください。
- 参加費は 3,000 円です。
お支払い方法は、事前入金のみ、クレジットカード決済もしくは銀行振込となります。
詳しくは、申込み後にお送りしますメールをご覧ください。
なお、本人都合によるご返金はお受けいたしかねます。予めご了承ください。
- 参加費のご入金をもちまして、参加登録完了とさせていただきます。
参加登録が完了された方には、開催日までに各種ご案内をお送りいたします。事前に必ずご確認ください。
- やむを得ずキャンセルされる場合は、開催日前々日（金曜日）15:00 までに
dm-inf1@hosp.ncgm.go.jp 宛にご連絡ください。
- 講演中の録音・録画・撮影はご遠慮いただいております。
講演資料の二次利用、WEB への投稿は固く禁止しております。

【会場参加の方へ】

- 開場時間は開演 30 分前となります。到着されましたらまずは受付をお済ませください。
- 会場へのお車でのご来場はご遠慮ください。
- 会場に冷暖房はございますが、温度調節が可能な服装でお越しいただきますようお願いいたします。
- 各認定機構の参加証は、当日配布いたします。

【WEB 参加の方へ】

- Wi-Fi 環境など、安定した通信環境での聴講を推奨いたします。
視聴環境によるトラブルが発生した場合、責任を負いかねます。何卒ご了承ください。
- 受講状況は常時記録（参加時刻・退出時刻・接続時間など）しております。
出席確認として、開始時・途中・終了時の計3回キーワード発表がございます。各自お控えいただき、当日中にご報告をお願いいたします。
日本糖尿病療養指導士の単位取得をご希望の方は、締め切り日時までに入力が無い場合や「キーワードが全て正しく回答されない」場合は、単位の付与ができません。ご注意ください。
- 各認定機構の参加証は、終了後、郵送にてお送りいたします。
皆様のご理解とご協力をお願いいたします。
ご不明の点がございましたら、事務局までメールにてお問い合わせください。

【お問合せ先】

国立国際医療研究センター

糖尿病情報センター 「糖尿病 医師・医療スタッフ向け 研修講座」 事務局

〒162-8655 東京都新宿区戸山 1-21-1 E-mail: dm-inf1@hosp.ncgm.go.jp

講義題目・講師

講師、講演順は都合により変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

第 65 回

10 時 00 分～ 開会の挨拶

10 時 05 分～10 時 50 分

「金沢大学附属病院における糖尿病透析予防チームと職種間連携」

金沢大学附属病院 栄養管理部 徳丸 季聡

当院では糖尿病透析予防指導管理料の算定開始を契機に平成 25 年度より糖尿病透析予防チームを立ち上げ、令和 5 年度までに延べ約 160 名の患者に指導を実施してきた。実施当初より管理栄養士と看護師が同時に指導を行う方式（同時指導）や、外来主治医に対し紹介を依頼する方式（紹介依頼）などに取り組んできた。本講演では当院の取り組みと、取り組みにより促進された職種間連携について紹介する。

10 時 55 分～11 時 40 分

「新しいデバイスや薬によって変わりゆく糖尿病チーム医療」

金沢医療センター 内分泌・代謝内科 栗田 征一郎

食欲や体重など食事運動療法や生活療法に影響を与える糖尿病薬が一般的に使われるようになり、多職種で密に連携し、チーム医療を行うことがますます重要になっています。また、血糖測定器やインスリンポンプ、体組成計などのデバイスが日々進歩しており、それに合わせて糖尿病チームも進化する必要があります。本講では、我々チームの取り組みと今後の課題についてお話しさせていただきます。

11 時 40 分～ 休憩

11 時 50 分～12 時 35 分

「糖尿病足潰瘍マネジメントに役立つヒント」

金沢大学 医薬保健研究域保健学系 大江 真琴

糖尿病足潰瘍は生活に起因した創傷であり、予防や早期治癒には患者や家族の協力が欠かせない。その点が糖尿病足潰瘍マネジメントの難しさであり、やりがいでもある。この講義では、International Working Group on the Diabetic Foot のガイドラインや糖尿病足潰瘍治癒過程モニタリングスケール（DMIST）を紹介し、看護師の視点から糖尿病足潰瘍のマネジメントについて述べる。

12 時 40 分～13 時 25 分

「インクレチン関連薬」

国立国際医療研究センター 糖尿病情報センター 大杉 満

日本国内でも DPP-4 阻害薬や GLP-1 受容体作動薬などのインクレチン関連薬が使用されるようになって 15 年が経過した。臨床的なデータも多く発表されており、糖尿病のみならず肥満治療薬としても進化を見せているインクレチン関連薬について、その歴史、重要な臨床エビデンスのまとめ、今後の展開の見通しなどをまとめて紹介することとする。

13 時 25 分～閉会の挨拶

13 時 30 分終了